

おかちまち たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第3号

令和3年5月20日(木)

校長 福沢 俊之

TEL 03(3831)3787

学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/okachimachitaitou-jhs/>

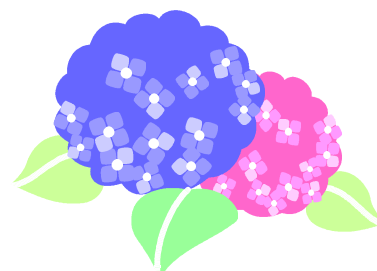
↑更新中



これからの教育活動

校長 福沢俊之

4月25日に発令され5月11日(火)までであった緊急事態宣言も、大型連休が明けた5月7日(金)には今月末までの延長が決められました。前回、1月7日(木)に発令された緊急事態宣言中、部活動は一切できませんでしたが、今回は、大会を控えた部は例外として平日のみ活動は認められており、感染症対策に配慮しながらも放課後は生徒たちの声、ボールや楽器の音も聞こえる日常になっています。



一年前、現在に比べて一日ごとの新規感染者数は少なかったものの全国に緊急事態宣言が発令されていました。学校も5月いっぱい臨時休業、6月から分散登校を実施、未知のウイルスに対する不安感が大変大きかったように思います。しかし今年度、一定の制限の下ではありましたが、4月には予定通り始業式、入学式を実施することができ、新年度をスタートすることができました。

4月9日の文部科学大臣の会見では、一年前の全国一斉休校後のリスク、学習・学びの保障のリスクを考えると、基本的に学校は開き、学びを続けていく、仮に感染者が出てしまった場合には段階的な対応をとることがベスト、と述べていました。また、コロナ禍における学校の教育活動の基準となっている「台東区立学校園版 感染症予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症)」(以下、ガイドライン)も一年間で「第5版」を数えたことから、これまでの模索の履歴がわかるように思います。ガイドラインの冒頭には、「学校園の教育活動を実施するに当たっては、新たなウイルスと共に生きていかなければならないという認識に立ち、感染症対策を講じながら、子供の健やかな学びを保障するということとの両立を図るため、学校園における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、『新しい生活様式』を定着させていくことが必要です。」とあります。社会生活においては、「自粛」「制限」「時短営業」といったキーワードが数多く聞かれる中で、教育は学びを「保障」「継続」といった言葉で語られることが多いと実感しています。すなわち教育活動を止めないことを基本として、今年度の学校を運営していくことが肝要と考えています。その上で、一つ一つの教育活動について、学校内で取り組むもの、保護者の方々にかかわるもの、地域の方々にかかわるもの、さらに広く社会情勢にかかわるものなど、整理をしながら判断をしていかなければならないと思っています。

先日、6月7日から2泊3日で予定をしていた2年生の霧ヶ峰移動教室、6月10日から2泊3日で予定をしていた3年生の修学旅行については、延期との判断をさせていただいております。運動会については、種目について見直し、検討をしながら、3学年がそろった開催を目指して準備を進めています。

今後の本校の教育活動について、ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



入学式の言葉

新入生歓迎の言葉 在校生代表

春の香りが漂い、麗らかな季節となりました。新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。

真新しい標準服に身を包み、これから踏み出す中学校生活に胸を膨らませていることでしょうか。今、皆さんは、新たな出会いや慣れない環境に対する期待と不安で複雑な気持ちではないでしょうか。二年前の私も、何も分からず、期待と不安で胸がはち切れそうでした。しかし、クラスや学年の人と共に学び、共に過ごし、様々な経験を重ねていくことで、次第に不安が消えていきました。だから皆さんも心配なくて大丈夫です。その不安もきっと楽しさ変わっていきます。

では、皆さんがこれから三年間過ごしていくこの御徒町台東中学校についてお話ししたいと思います。まずは伝統についてです。この御徒町台東中学校はとても伝統を大切にしています。その中でも、挨拶とボランティア活動には特に力を入れています。その他にもたくさんよい伝統があります。このような伝統は先輩方から代々受け継いできたものです。皆さんも御徒町台東中学校の一員として、一緒に伝統を守り、よりよい学校にしていきたいと思います。

次は勉強についてです。中学校では教科数も増え、勉強が少し難しくなります。ですが毎日家庭学習に取り組み、授業をよく聞き、日々の積み重ねを大切にしていくことで思っているよりも勉強が簡単に思えてきます。また、分からないことがあっても先生方が優しく教えてくださるので遠慮しないで聞いてみてください。

最後に部活動についてです。部活動は文化部と運動部の二種類に分かれます。様々な部活動があるので自分に合った部活動を見つけ、目標に向けて努力していきましょう。また、違うクラスの友人ついたり、礼儀作法を学んだりする場でもあります。また、先輩や後輩と関わることもできます。分からないことがあっても先輩方がサポートしてくれます。部活動に励むとともに様々なことを学び、吸収して、意義のある時間としてください。

皆さんの中学校生活がこれから幕を開きます。不安でくじけそうになったときでも、皆さんの周りには友達や先輩、先生方などがたくさんいます。いつでも皆さんを優しく支えてくれる心強い存在となるでしょう。この3年間、様々な人と関わり、時には助け合い、時には競い互いに高め合う、皆さんにとって最高の中学校生活にしてください。

新入生誓いの言葉 新入生代表

葉桜が目眩しいこの季節、私達は御徒町台東中学校の入学式を無事に迎えることができました。今日から中学生生活の始まりです。今までとは違う新しい生活には、分からないことだらけで不安な気持ちもある反面、これからどんな出来事が起こるのだろうという楽しみな気持ちもあります。先月まで小学生で背中にランドセルを背負っていた私達は、中学生になり新しい制服を着て、今日この学校の生徒として登校して来ました。中学校では部活動や教科ごとの先生など、小学校とは変わることがたくさんあります。分からないこともたくさんあると思いますが、周りの仲間達と協力し合って積極的に色々なことに取り組んでいきたいです。

昨年から新型コロナウイルスの影響でたくさんの行事が中止になってしまいました。それでも私達は例年とは違うやり方で学校行事を行うことができました。行事を通じて私はたくさんの仲間の存在の大切さを深く知ることができました。行事を成功させられたのは学校の先生方や地域の方、保護者の方々や友達のおかげです。私はこのことをありがたく思い、中学校では支えられるばかりではなく、自分も相手を大切に、相手を支える存在になりたいです。

先生方、先輩方、地域の方、たくさんのご迷惑をかけると思いますが、そのときはあたたかい目で見守っていただき、ご指導くださいますようお願いいたします。保護者の方、中学校生活の中で立ち止まってしまうような時もあると思いますが、その時は応援し、見守ってください。私達新入生は御徒町台東中学校の生徒として誇りをもち、実りある中学校生活を送りたいと思います。

